



町の出来事や頑張っている皆さんを紹介するアラカルトコーナー。
このコーナーでは、皆さんからの情報をお待ちしています。
〒289-2292 多古町地方創生課広報係
☎76-5417

中 学生が議会を体験 -12月17日-

多古中学校の2年生が役場の議場で、町議会と同じ運営方法により中学生議会を開催しました。13名の代表生徒が議長・議員役となり、議長役の佐藤健太郎さんはスムーズな議事進行を行い、議員役の生徒たちは町職員に日常生活で感じている疑問を堂々と質問しました。

議長役を務めた佐藤さんは、「すごい緊張感の中で臨みましたが、無事に終えてほっとしています。今回の議会体験で、まちづくりは大変だけど、みんなで町を良くすることは大切だし、やりがいがあることだと感じました。僕たちも町民の一人として、まちづくりに協力していきたいと思いました。」と話してくれました。

自分たちが住む多古町を良くするために発言する中学生の姿から、将来の町を背負っていく世代の熱意を感じることができました。



ち ヨークで描く新しい世界

黒板アートや巨大壁画などで活躍するすずきらなさんによる個展が12月11日(土)から12月19日(日)の期間で開催されました。すずきらなさんは今まであじさい遊歩道の歩道アート、町のラッピングバスや多古ワインのラベルデザインなど、多古町で幅広く活動されています。個展では今までの活動の軌跡や、二科



展入選作品の絵画などが展示されていました。チョークアートで描かれた作品は立体的で本物さながらでした。

笑 顔と元気を歌声に乗せて -12月28日-

多古町の紹介動画「農あるまち」プロモーションムービーに出演されている歌手の石野ゆうこさんが、島地区の多古町農村交流センターで「多古町」島歌謡祭を開催しました。

石野さんは素晴らしい歌声で会場を魅了し、皆さんに笑顔と元気を届けました。

最後は温かい拍手で会場が包まれ、歌と音楽を通して、皆さんの心が一つになっていました。



多古町の紹介動画はこちら



多 古米の歴史を紡ぐ -12月22日-

「第23回米・食味分析鑑定コンクール：国際大会 栽培別部門早場米」で、萩原宏紀さん(飯笹)が「特別優秀賞」を受賞しました。全出品数5,141点のうち予選審査が実施され、審査対象90点の中で萩原さんは上位3名に選出されました。

萩原さんのお米の合計点は170.8点という非常に高い点数で、多古町の過去最高記録を更新しました。

萩原さんは「今回、受賞することができたのは、皆さんの歴史の積み重ねが実ったおかげだと思っています。これからも全国に多古米を広げて、さらにおいしいお米を作りたいです」と話していました。



[左]たこまらいふ代表 萩原宏紀さん [右]米食味鑑定士協会副会長 中村英夫さん

最 新鋭のはしご付消防車を配備 -12月22日-

香取広域市町村圏事務組合佐原消防署に配備された、災害対応特殊はしご付き消防ポンプ自動車がお披露目されました。以前の車両は20年間の使用で、老朽化・機能性能の低下が著しかったため、新車両に更新されました。

新たな機能として、はしごの先端が屈折することができるようになりました。これにより30mの高さまで伸びた際に障害物を越えて、今まで近づけなかった場所に近づき、救助活動・消火活動が可能になりました。この他にも、はしごに水路管が設置され、バスケット(はしごの先端部分)から毎分最大2,000ℓの大量放水ができたり、バスケット先端にカメラが搭載されたことで、地上からも状況が把握できるようになるなど、より一層安全かつ迅速な行動ができるようになりました。

地域の安全・安心を守るための活動が、より一層期待されます。



おめでとうございます

叙勲伝達



写真は奥様の鈴木君美江さん

あきら
故 鈴木 光さん
元中村小学校校長

生涯を学校教育の発展に捧げ、多古町の教育環境の改善にご尽力されました。



すずき とおる
鈴木 享さん
元多古中学校校長

長きに渡り、学校教育、生涯学習の発展にご尽力されました。

すいほうそうこうしょう
瑞宝双光章